



希望の子

令和6年7月19日(金)

第9号

校長 吉家 恵美



学校 HP

学校教育目標:~脊振を愛し 進んで学び たくましい子どもの育成~

【 有意義な夏休みに！ 】

1学期、脊振小のみんな、よく頑張りました。

いつもにこにこ笑顔、元気な声が響く **1・2年生** 教室。1年生は、日頃から同じ空間で学んでいる2年生をお手本に、挨拶、勉強、運動をがんばりました。書ける文字やできる計算も増えています。ランチルームでの給食やプールでの学習も楽しそう。3人で仲良く、強くたくましく成長中です。



仲が良く、笑い声の絶えない **4・5年生** 教室。温かく和やかな教室の雰囲気、いつ行っても笑顔と優しさのパワーをもらうことができます。別々に学ぶ時、一緒に学ぶ時、どちらもみんな一生懸命です。友達や先生とのやりとりが活発で、たくさん自己表現できています。ぐんと難しくなった勉強にも全力で取り組んでいます。



最上級生として様々な場面で脊振小をリードし、活躍している **6年生**。表情も引き締まってきました。行事では全校を引っ張り、下級生には優しい13名。自分達で企画・立案し試行錯誤しながら実行に移す姿を頼もしく思い、今後も期待しています。



このように、脊振小の27名、何事にも「脊振を愛する心で」「進んで学び」「たくましく」過ごすことができていました。明日から始まる夏休みにしかできない体験・経験をたくさんしてほしいです。

継続してできること、家族の役に立つこと、地域行事等への参加、体力づくりなど…。宿題&自分から取り組む課題、頑張しましょう！

【 ~学び方が変わる~(不易と流行で) 】

① 一人一台端末(タブレット)を効果的に

全学年で、黒板だけでなく電子黒板を、ノートだけでなくタブレットを活用して学んでいます。1年生も、タブレットで(お手伝いしてもらいながら)調べたり写真を撮ったりできるようになりました。子ども達の様子を見てみると、「文房具や資料、対話の対象」として使用している姿に驚かされます。情報をどこから得るか、どのようにまとめるかなどを「自分で」考える。基礎基本はとても重要ですが、課題を自力で解決していく学び方も欠かせないものになってきています。



② 伝統文化を現代に受け継ぎ、広めよう

「能楽」。地域の皆様や保護者の方はどのようなイメージがわかるのでしょうか。今月5日、本校では「能楽教室」を開き、プロの能楽師、多久島法子先生をお招きし、貴重な体験談や文化継承への思い、子ども達へのメッセージを直接聞くことができました。話される時の声と「能」を演じられる時の声との違いに、子ども達は驚いていました。多久島先生は、これまでの経験の中で「(能楽を)やめないでよかったと心から思う」と話されていました。夏休みに「能楽教室」が、9月3日(火)には発表会(8月5回、チラシ配布済)が予定されています。

自分の思いを素直に表現し、本当の意味でのグローバルな生き方を！



◆夏休み中の緊急連絡について◆

- ・休業日は電話にて学校まで。(☎59-2002)
 - ・週休日、祝日、閉庁日(8月11日~17日)は「リーバーアプリ」または神埼市教委(☎37-3592)まで。
- ※7月3日付プリント参照

◆夏休み中の見守り強化について◆

- ・役割を与え、どんどんほめてください。エネルギーを蓄えて休業明けに元気に登校できるよう、温かい励ましと見守りをお願いします。また、子ども達のメディア使用への把握と声掛けをお願いします。